

研究課題名	上腕骨病的骨折の治療経験～ADL向上、疼痛改善のため積極的な手術加療を～
研究機関名	武蔵野赤十字病院 整形外科
研究責任者	所属 整形外科 氏名 足達 信哉
研究期間	(西暦) 当院臨床研究倫理審査委員会承認後～2022年3月
研究の意義・目的	高齢化社会、担がん患者も多く、がんは慢性疾患になりつつある。日本人の半分ががんで亡くなる時代、一般の整形外科医も日常診療で骨転移の患者を診る機会も多くなっている 脊椎転移の脊髄麻痺、大腿骨骨転移に対する手術は多く、標準治療となってきた 一方で長管骨でも上腕骨骨転移に対する手術は症例数が少なく、過去の報告も少ない。 癌拠点病院の当院での過去の手術加療例を示し、ADL向上、疼痛改善のため積極的な手術加療がよい可能性を検討する。
研究の方法 (対象期間含む)	対象期間 (2012年1月1日～2020年12月31日) における対象患者のデータをカルテレビューで収集し、臨床症状、単純X線、CT画像を経時的に比較検討します。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①②この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、倫理委員会の承認のうえ実施されます。これまでの診療録よりデータを収集し臨床症状、単純X線、CT画像を経時的に比較検討する研究です。 ③当院研究事務局所属者 足達信哉、小久保吉恭、木場健、原慶宏 ④武蔵野赤十字病院 整形外科 足達 信哉
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 整形外科 氏名 足達 信哉 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525